

日時:2019年3月9日(土)・10日(日) 時間:9時~17時

会場:江南市民文化会館 展示室



復興支援物産展



パンの販売(パンのおはなし)

## 東日本大震災復興支援物産展



防災便利セット  
(珈琲&ギャラリー予約席)

## 本で復興支援



江南あおむしの会

## 『いつか君の花明かりには』 —STORY—

何処かで災害が起きる度に  
「まさか自分が災害に遭うとは思わなかった」という言葉を耳にする。

大切なものを失ってからではすべてが遅すぎるのに  
私たちはその瞬間まで他人事である。

その一方で  
東北地方太平洋沖地震(2011年)や熊本地震(2016年)をきっかけに  
防災の大切さを訴えている人々がいる。

脅しも涙もない、温かい気持ちで防災がしたくなる異色のドキュメンタリー。  
彼らの想いは、「君」に届くのだろうか。

### 監督プロフィール



監督:山崎 光

1975年東京生まれ/日本防災士機構  
認定防災士/防災団体やろうよ!こ  
ども防災代表/本業である建築の知  
識を活かし、防災教材としての部屋  
模型製作や家庭防災のプロデュース  
も実施中



監督:小川光一

1987年東京生まれ/日本防災士機構  
認定防災士/陸前高田ドキュメンタ  
リー『あの街に桜が咲けば』監督  
(ALL鎌倉映画祭2014選出作品、  
3.11映画祭2015選出作品)/カンボ  
ジアエイズドキュメンタリー  
『それでも運命にイエスという。』  
監督(UFFPF国際平和映像祭発表会  
2010選出作品)/アフリカ支援NPO法  
人MUKWANOサポートメンバー/防災対  
策本『いつ大災害が起きてても家族で  
生き延びる』ほか

### 防災講演者プロフィール



岡本翔馬: 防災士/認定NPO法人 代表理事

1983年2月生まれ、岩手県陸前高田市出身。東日本大震災を東京での勤務中に経験。震災直後から緊急支援活動を開始。2011年5月勤務先を退職し帰郷。陸前高田市を舞台にNPO法人を展開。2011年10月NPO法人桜ライン311設立。他、NPO法人wiz(2014年)、NPO法人高田暮舎の設立(2017年)や岩手県各種委員委嘱など。防災士、岩手大学非常勤講師としても活動。今を生き切ることが信条として、東日本大震災の伝承と若年層によるまちづくりへの参加をテーマに種々の取り組みに参加。

認定特定非常営利活動法人 桜ライン311

「私たちは悔しいんです。」という言葉と共に桜ライン311は始まりました。東日本大震災は想定外、未曾有という言葉がよく形容されましたが、周期的に発生する災害だと判明します。もし震災前にこの規模の津波被害を被る可能性を人々が認知していたのなら、助かった命は多かったのではないかと私たちが同じ思いを繰り返して欲しくない。こうして岩手県陸前高田市内の津波最大到達地点170kmに桜の苗木を植え、後世に伝える事業が始まりました。今までに市内284箇所に1,420本の植樹を行い、通算で4,700名を超える市内の子供達や全国からの参加者にご参加頂きました。私たちの事業は「災害の伝承」がテーマ。この地域の次の命を守るだけではなく、次の津波未災地の人的被害を軽減したい。そのために日本全国から関われる仕組みとしても運営しています。そして地域が愛し、誇りに思える桜並木を育てていくことで、減災の取り組みだけではなく、まちづくりの観点からも街の未来に貢献できたらと考えています。